

なでしこ便り No. 1

緩和ケア病棟の紹介

病棟課長の荒木です。

がんの患者さんを対象に、痛みや倦怠感などを和らげる事を主な目的とした病棟です。患者さんやご家族の意向を大切に、できるだけ「その人らしく」過ごしていただくことを目標に、入浴など日常生活のお手伝いや、栄養課の力を借りて、お食事の工夫などを行っています。



初めまして。なでしこ便りを始めました。済生会飯塚嘉穂病院の緩和ケア病棟の取り組みや、季節の催し物等をお知らせして行きたいと思います。よろしくお願ひいたします。



緩和ケア医師の荒木です。患者さんが痛み等の苦痛がなく、自宅にいるのと同じように、リラックスして過ごせるように、お手伝いさせていただきます。



緩和ケア病棟では、患者さんやご家族が、楽しいひと時を過ごしていただけるように、季節折々の催しものを行っています。

12月24日にクリスマス会を行いました



ゲスト講師の「フルート演奏」、おなじみの「喜多さん」の安定した演奏に加え、朝練の成果が披露できた、多職種の職員による「ハンドベル演奏」、そして栄養課の皆さんの「バルーンアート」と、盛りだくさんな内容でした。何よりも「患者さんの素敵な笑顔」がクリスマスプレゼントでした。

担当 島田 三浦 前田 吉田 村上 大塚

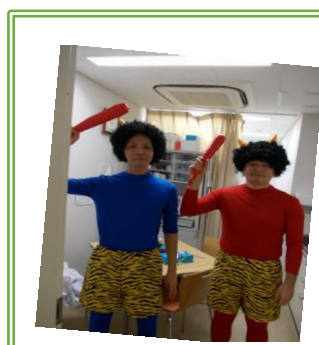
素敵な巫女さんが、患者さんやご家族に「お神酒」を振舞いました。たくさんのご家族が来られ、患者さんに「福笑い」などをしてもらい、元旦を楽しく過ごしていただきました。「獅子舞」もしました！

お正月担当 服部 梅原 野村

お正月



その他にもバレンタイン お花見 父の日・母の日 夏祭り お月見 お誕生会など行っています。



2月3日は職員が赤鬼・青鬼になって、お部屋を訪問しました。豆まきを、とても喜んでいただきました。担当 平原・山口

節分